

福島県田村市教育委員会 様

目的

学習支援

業種

公共機関

エリア

東北

従業員数

1,001名以上

「LTEタブレット」を活用した教育で未来を担う人づくり

阿武隈高原の中央に位置する福島県田村市は、市内の小学校3校と中学校1校に「LTEタブレット」のモデル校として先行的に114台を導入、授業の際、クラス全員にいきわたるよう配置した。

ノートでは書いたり消したりが面倒くさいと感じていた子どもたちも、簡単に書き直しができる「LTEタブレット」により楽しく学習するようになり、思考・判断・表現といった情意面の学力向上などに効果を上げている。また、ペーパーレス化で教員の煩雑な作業が減り、以前よりも子どもたちの指導に時間を費やすことができるようになった。



導入サービス

LTEタブレット

導入前の課題

BEFORE

- 1 新学習指導要領では「ICT環境の充実」という指針があるが、その整備が遅れていた。ICT教育を実施するためのツールを検討していた。
- 2 思考・判断・表現といった情意面の学力を伸ばすために、意見を共有したりして自分の考えを練り上げることができる教育ツールが欲しかった。
- 3 問題用紙のプリントといった煩雑な作業を減らして、教員が子どもたちの指導に力を注げるような環境を整備したかった。

導入後の成果

AFTER

- 1 ICT教育のツールとして「LTEタブレット」を選択。大勢が同時に利用しても動きが遅くならないので、授業をきちんと行える。
- 2 ノートでは書いたり消したりが面倒くさいと思っていた子どもたちが、「LTEタブレット」で楽しく考えをまとめるようになった。
- 3 ペーパーレス化で教員の煩雑な作業が減った。以前よりも子どもたちの指導に時間が費やせるようになった。

お客さまの声

導入のきっかけ

ICTを活用した新たな教育ツールを導入する必要があった 思考・判断・表現といった情意面の学力を伸ばしたい

新学習指導要領では「ICT環境の充実」という指針がありますが、田村市の小中学校には古いパソコンが配置されているだけでした。ICTを活用した新たな教育ツールを導入する必要があり、どのように実施するか検討していた時、「LTEタブレット」の存在を知りました。教育界では、思考・判断・表現といった情意面の学力を伸ばすことが課題になっていますので、ほかの子どもと考えを共有して練り上げたりする授業を行うには、双方向性のツールである「LTEタブレット」が便利だと考えました。

導入前はWi-Fiモデルのタブレットを採用する案もあり、環境の整備というインシャルコストに費用をかけるか、ランニングコストが比較

的高くても「LTEタブレット」を採用するかというところで検討をしました。決め手となったのは「LTEタブレット」の安定性です。Wi-Fiモデルの場合は回線が混みあうと思うように活用できない時があります。授業に支障をきたさないために、いつでも使えることを重要視して「LTEタブレット」の導入を決定しました。

Profile

面積の3分の2を山林が占める中山間地域。人口は約37,000人。小学校が11校、中学校が6校あり、市の教育委員会は「未来を担う人づくり」を基本方針とし、潤いと活力のある生活を築き、地域社会に貢献できる人材の育成をめざしている。



田村市教育委員会
教育長
飯村 新市氏



田村市教育委員会
教育部 学校教育課 課長
紺野 健太郎氏



田村市立緑小学校
教諭
國分 秀和氏



田村市立緑小学校
PTA会長
山口 修平氏

書き直しが簡単なので、考えを練り上げる学習に効果がある 煩雑なプリント作業が減り、指導に時間が費やせる

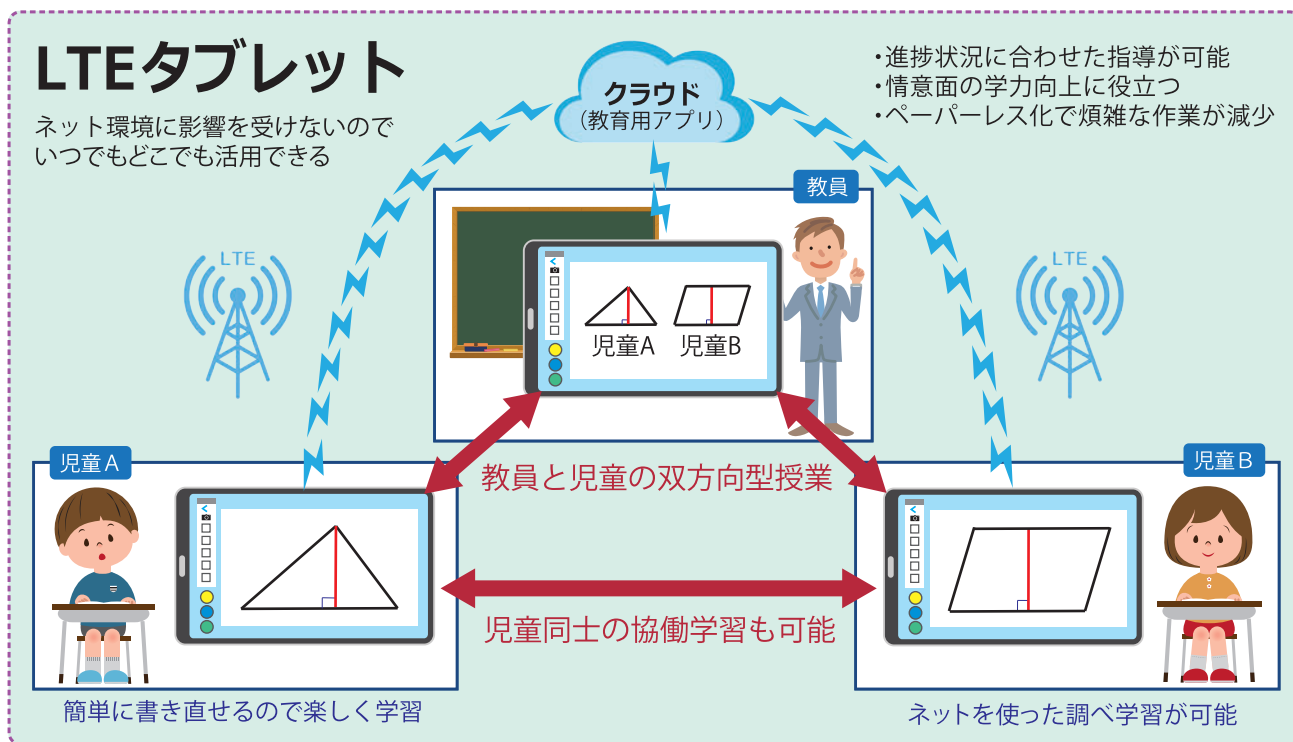
市内の小学校3校と中学校1校にモデル校として先行的に114台を導入しました。大勢が同時に利用しても「LTEタブレット」は動きが遅くならないので、授業をきちんと行えます。

ノートでは書いたり消したりが面倒くさいと思っていた子どもも、「LTEタブレット」を利用すれば簡単に書き直しができるので、楽しく使い、授業に集中しています。考えを練り上げる学習に適したツールだと思います。保護者からも「楽しく学習することによって素直に吸収され、学力が身につくと思う。すごくよい授業だ」というご意見をいただきました。

「LTEタブレット」を操作したことがないという教員もいましたが、すぐに使いこなせるようになりました。図形の面積の授業ではいろいろな色が使え「LTEタブレット」の機能を活用して、わかりやすく説明してるそうです。また、問題用紙のプリントといった煩雑な作業が減ったことで、以前よりも子どもたちの指導に時間を費やすことができるようになりました。「未来を担う人づくり」を基本方針とする田村市教育委員会としては、地域社会に貢献できる人材育成のためにもICTを積極的に活用していきたいと考えています。



導入システムの概略図



営業担当者からのメッセージ



株式会社ドコモCS東北 福島支店 法人営業担当 主査 **村越 征巳**

田村市教育委員会様に「LTEタブレット」を納品した後、教員のみなさまに活用方法などの研修を繰り返し行い、スキルアップしていただいています。その教員のみなさまの指導で、児童のみなさまが目をキラキラ輝かせて楽しそうに「LTEタブレット」を活用している様子を目にした時の喜びは、今までの営業活動では経験できないものでした。この仕事をしてよかったと思います。これから教員と児童のみなさまが独自の活用方法を生み出し、学力向上などに役立てていただけたら、とてもうれしいです。